



3 国有林野の林産物の供給

3 国有林野の林産物の供給

(1) 計画的な収穫の実施

国有林野事業では、木材等の林産物について、公益的機能の維持増進を旨とする管理経営を進めることを基本として、自然環境の保全等に十分な配慮を行いながら、持続的・計画的な供給に努めています。平成19年度には720万 m^3 の木材を収穫しました。

また、多様な森林を有しているという国有林野の特性を活かし、民有林からの供給が期待しにくい大径長尺材や、木曽ヒノキ、天然秋田杉等の銘木の計画的な供給に努めています。

表 - 16 収穫の実施状況 (単位：万 m^3)

区 分	平成19年度	(参考)平成18年度
主 伐	160	181
間 伐	560	418
合 計	720	599

表 - 17 民有林からの供給が期待しにくい樹種の素材(丸太)供給実績

(単位：万 m^3)

樹 種 名	平成19年度	(参考)平成18年度
ヒ バ	1.7	2.3
木曽ヒノキ	0.5	0.6
天然秋田杉	0.1	0.2

事例 歴史的木造建造物の維持に必要な木材の供給

木曽森林管理署では、重要伝統的建造物群保護地区として国の史跡に指定されている妻籠宿^{つまごしゆく}において、老朽化に伴う橋の建て替えにあたり、その原材料として、地域の特産樹種であり民有林からの供給が困難な木曽ヒノキの丸太20本を供給しました。

(中部森林管理局 木曽森林管理署)



場 所：長野県木曽郡南木曽町^{なぎそ}
 説 明：写真は、建て替えのために国有林から供給された木曽ヒノキの丸太(左上)と、建て替え工事が完成した橋(右下)の様子です。

(2) 林産物等の販売

平成19年度の木材販売量は、立木販売^{注)}については23万m³減少して107万m³に、素材(丸太)販売^{注)}については14万m³増加して161万m³となりました。

販売に当たっては、集成材^{注)}・合板^{注)}工場や大手住宅メーカーへ納入している製材工場等、これまで主として外材を利用してきた大口の需要者に対して、原材料となる木材を安定的に供給する「システム販売」を推進することにより、国産材の需要拡大にも努めています。

このほか、インターネット等を活用し、迅速かつ広範囲に公売情報を提供したり、民間市場への素材販売の委託を行うなど樹材種の特質に応じた有利な販売や販路の拡大に努めるとともに、民間では供給が難しい文化財の修復のための資材販売を行っています。

このように、林産物等の販売に努力した結果、平成19年度の林産物等収入は232億円になりました。

表 - 18 林産物等販売の状況

(単位：万m³、億円)

区 分	平成19年度		(参考)平成18年度	
	数 量	金 額	数 量	金 額
林産物等収入	—	232	—	237
立木販売	107	25	130	26
素材販売	161	191	147	191
その他	—	1	—	2
分収林等	107	15	120	18
(うち民収分)	(65)	—	(72)	—

注：1 数量は、立木販売、分収林等については立木材積で、素材販売については素材(丸太)材積で示している。

2 その他は雑収である。

3 分収林等は、分収造林、分収育林、官行造林であり、金額はそれぞれの官収分となっている。

4 計の不一致は、四捨五入による。

表 - 19 国有林材の販売単価の動向

(単位：百円/m³)

年 度	平成 13	14	15	16	17	18	19
立木販売	22	19	19	18	14	15	18
素材販売	358	264	225	192	135	130	118

注：販売単価は、立木販売については立木材積単位、素材販売については素材(丸太)材積単位の年間平均単価(実績)で示している。

事例 間伐材の安定供給

中国や中近東等における木材需要の増加、原油価格の高騰などから、木材輸入を巡る状況は不透明さを増しています。このような中で、集成材や合板の加工技術の向上等から、これまで利用が進まなかった曲がり材や間伐材の利用が可能となり、国産材の需要が拡大しています。

仙台森林管理署では、積極的な森林整備の結果生産されるスギ等の間伐材を合板工場等に原材料として安定的に供給しています。

また、合板工場では、製造過程で発生する端材や木くず等^{はさい}を燃料とする木質バイオマス発電に取組み、資源の有効活用と化石燃料の削減に取り組んでいます。

(東北森林管理局 仙台森林管理署)



場 所：宮城県仙台市 ^{こやがもり} 小屋森国有林（左上） 宮城県石 ^{いしのまき} 巻市（右下）
 説 明：写真は、丸太にした間伐材をフォワーダ^注に積み込んでいる現場（左上）と、木くず等を燃料にしたバイオマス発電プラント（右下）の様子です。